

自治連だより NO. 216

安全・安心・住みよい
地域づくりのために



●発行日 令和4年5月1日
●発行 斜里町自治会連合会
〒099-4192 斜里町本町12番地
斜里町役場内
☎0152-23-3131 内線 141
不在日：土・日・月・祝日

令和4年度連合会・4部会総会について

◆令和4年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて、連合会・防犯部会・環境衛生部会・児童福祉部会ともに書面決議で行うこととなりました。女性部会につきましては、4月3日(日)10時～道の駅しゃりコミュニティルームにて総会を行いました。

環境衛生部会

前浜清掃

日時 5月22日(日)8時～(1時間程度)
集合場所 斜里自動車学校前の北側海岸
(シーサイドパークゴルフ場の北側)
持ち物 長靴、軍手、タオル、帽子等

◆昨年度は、過去最高177名の参加がありました。
今年度もみなさまのご協力をお願いいたします。
(小雨決行です)

環境衛生部会

春季環境整備週間

5月22日(日)～5月28日(土)
◆地域の中で清掃が必要な箇所は協力してきれいにしましょう。



中斜里自治会から鯉のぼりについてのお願い

◆みなさんからの善意の寄付で鯉のぼりをいただくから10年になります。寄付をして頂いた方々に感謝しお礼申し上げます。中斜里農村公園で斜里岳をうしろにゆうゆうと大空をおよいでいる鯉のぼりたちを見ていると暗い出来事もしばし忘れてしまいます。誠に恐縮ではございますが、使わなくなり納戸にしまいこんでいる鯉のぼりがありましたら寄付いただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。



◆問い合わせ先 自治会連合会事務局 23-3131(内線141)または、中斜里自治会 杵淵会長まで

4月・5月特集記事②

婦人部から女性部会へ……そして解散へ



1970年、斜里町に婦人部が創立されて、女性の活動が始まりました。そして、網走支庁管内の女性団体協議会と共に活動し交流を深めて参りました。

2004年、自治会連合会の統合一元化に伴い、自治会女性部会に変わり、2022年5月の解散まで、積極的な活動を推し進めてきました。

この間に自女連時代から大切に引き継いできた事業「おがっちゃ食堂」は2006年、「おがっちゃねふた運行」は、2012年をもって終了しました。非常に残念ではありましたが、高齢化が要因になっておりました。しかし、まだ引き継いだ行事はありました。「オホーツクサイクリング応援」「安らぎの苑納涼盆踊り」「町内外の研修」「斜里町女性大会」また新しく、7月には、役場内、ゆめホール知床、やすらぎの苑、あおばの家、斜里サービス、道の駅の6ヶ所に柳の木を飾りつけ、来訪者に願いの短冊を書いてもらい飾りつけをしました。「みちくさサロン」を（1月、8月除く）道の駅で毎月15日に開き、ひきこもりや、孤立している高齢者から子育て中の方、元気な方々も立ち寄ってくれる居場所づくりをはじめました。場所がら観光客も立ち寄り、近年は町内4ヶ所の福祉施設の方々も見えるようになりました。また、町の助成金を活用させていただき、「サービス介助士の資格」を取得し、ボランティア活動に協力して、健康づくりのために、「ふまねっとサポーター養成講座」を受講し、資格認定を受ける事ができました。

解散後は、この取得を生かし町内の皆様がいつまでも、健康で生活が送れるお手伝いをさせていただくように別な形で応援させていただきたいと思っております。社会の流れが変化中、部会は女性の視点で学習し助け合い、情報交換、共有を自治会活動に生かせるよう努力し、頑張っておりました。

ジェンダーギャップは153カ国中、121位の日本です。女性の参画が遅れている現在、私達女性が声を上げ、多様な方々からの声を拾うのが女性の役目だとも思います。

男女共同参画の上からも、自治会運営には女性の力が大きく必要となります。活気ある運営にするためには、女性の目線でみんなが安心できる社会を作り、様々な分野で女性たちが、未来を変えていけるよう、私たち女性が声を上げましょう。各单位自治会での活躍を期待します。

長い歴史ある女性の団体が幕を下ろします。先輩たちに作っていただいた組織を廃止することは非常に残念と共に申し訳なく思います。

女性の意識改革を教えて下さった先輩の皆様に感謝と共にお礼を申し上げます。

斜里町の女性の皆様、長きにわたり協力していただいたことに紙面ですが、お礼を申し上げます。長い間、支えていただいたことに感謝申し上げます。

斜里町自治会連合会 女性部会部会長 藤谷 佐智子

